

上毛



こうげ町広報 MAY 2012 VOL.79

5

CONTENTS

- 町の掲示板 2
- 町の話題 14
- know「農」 16
- カルチャー 17
- 町の情報ひろば 18
- 素敵人 20
- こうげマンが行く! 20



町の木 梅
〒871-0992
福岡県築上郡上毛町大字垂水1321-1
TEL 0979-724664

人の動き

3月31日現在

- 人 口 8,066 (+20)
- 男 性 3,812 (+8)
- 女 性 4,254 (+12)
- 世帯数 3,092 (+5)

参考

平成17年10月11日
合併時
●人 口 8,499
●世帯数 3,057

ごみの量

3月31日現在

- 可燃ごみ 122.83t (22.29t)
- カン・ペットボトル 2.69t (0.70t)
- びん 3.55t (0.96t)
- 古紙他 19.99t (9.41t)
- 可燃粗大 1.61t (0.23t)
- 不燃 5.42t (0.63t)
- プラスチック製容器包装 1.73t (0.06t)
- 紙パック、白色トレイ 0.06t (0.02t)

福岡県指定無形民俗文化財 松尾山お田植祭

4月15日(日)、天下泰平と五穀豊穣を祈る松会(まつえ行事)のひとつである「お田植祭」が西友枝松尾山で行われ、多くの見物客で賑わいました。

今年は、祭りの間、神輿を一時的に安置する「御旅所(おたびしょ)」が100年以上の時を経て再建されました。その「御旅所」の前で松会保存会や友枝小学校6年生児童が、稲作の所作を演じ、長い歴史と伝統の踊りを元気いっぱいに表現しました。

また、当日は、地域づくり活動団体「松尾夢クラブ」によるおにぎりの無料配布や西友枝体験交流センター「ゆいきらら」で農産物と加工品の販売が行われました。

大自然を舞台にしたお田植祭は、毎年4月19日直前の日曜日に開催されています。



安全で安心な農産物づくりを通じた
食の提案を行っています

農事組合法人アナダ農場 穴田 数義さん(宇野)

会社を辞めて本格的に農業を始めたのは17年前の53歳の時でした。現在では、水稻9ha、小麦15ha、大麦若葉5haを主力品目として栽培しています。

また、15年前に名古屋コーチンのひなを100羽購入し、養鶏業も営んでいます。今では名古屋コーチン800羽を飼養し、とれた卵を道の駅しんよしとみ、さわやか市、中津市や吉富町へも出荷しています。

長男が後継者として就農したこともあり、平成23年に農事組合法人アナダ農場を設立しました。常時2名の従業員を雇用し、野菜の収穫時期などでは臨時に4名を雇用するなどして経営に取り組んでいます。

平成23年11月には新しい挑戦として、食堂や弁当の販売を行う「農道楽」をオープンしました。すべて自社農場・農園で飼育・栽培している食材を使用し、「卵かけごはん」「かしわめし定食」「カレー定食」を販売しています。名古屋コーチンの卵は1割市販の飼料を使いますが、あとは自家製です。野菜づくりについても鶏糞を使用し、減農薬・有機栽培に力を入れています。

今後は、更なる減農薬・有機栽培化に努め、安全で安心な農産物づくりに取り組んでいきたいと考えています。



安定した農業経営の構築を目指し
新しい事にもチャレンジしていきます

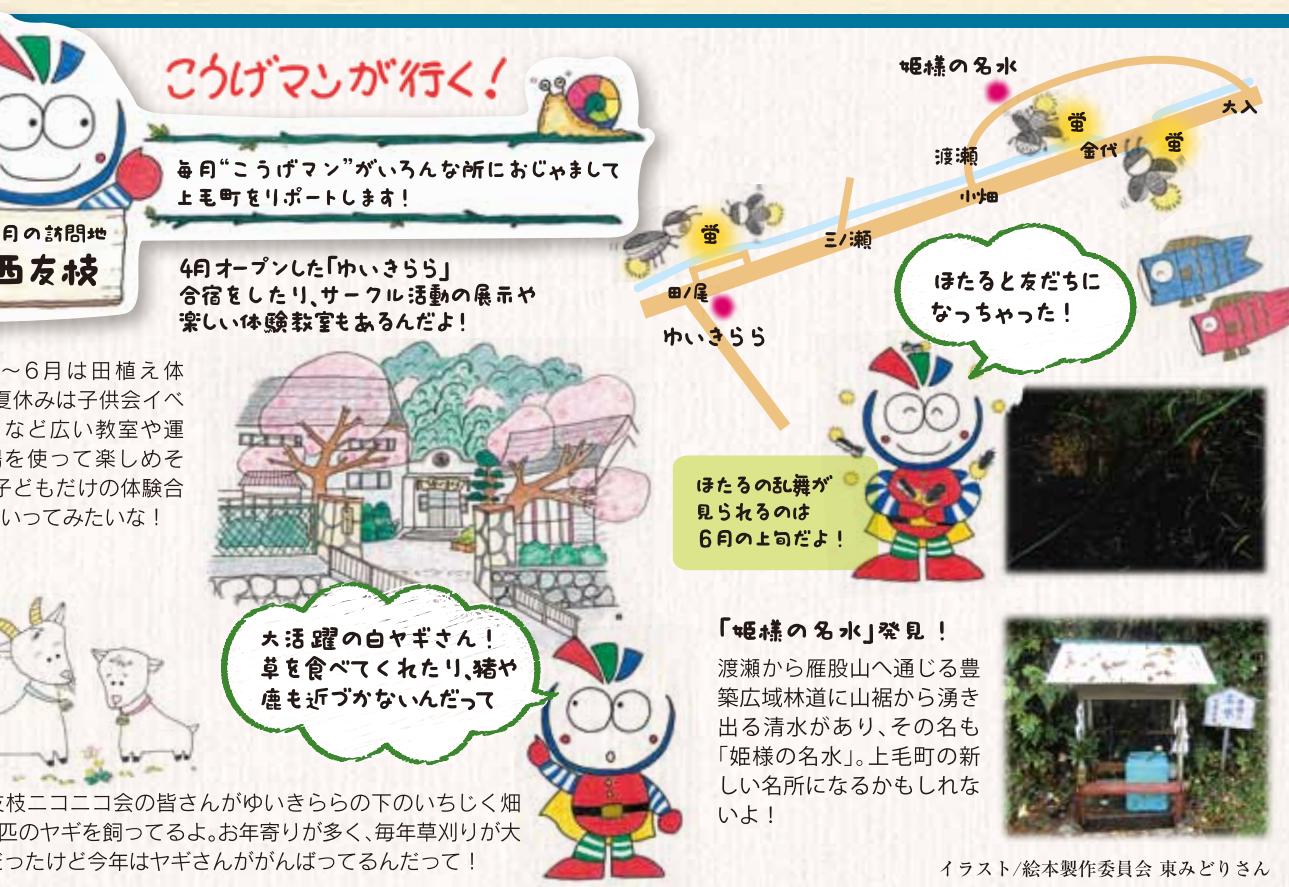
熊谷農場 熊谷 有造さん(土佐井)

農業を本格的に取り組みはじめたのは、昭和50年頃からで、当時は米麦中心でしたが、平成12年頃から三男が後継者として働き始めたのをきっかけに、ゴボウ、ブロッコリー、レタスなどの野菜栽培にも力を入れ、現在の経営規模は、水稻20ha、麦34ha、野菜4haです。

また、平成22年に豊前の食品業者と加工用キャベツの出荷契約をし、今年度は2haのキャベツの作付けを予定しており、更に野菜栽培に力を入れていきたいと考えています。

現在、常勤3名と臨時3名のほか、シルバー人材センターと労働契約をして農場経営にあたっていますが、米麦の経営面積が大きいために人手をとられ、野菜の規模拡大に苦労しています。今年度中に現在の農場を法人化し、人材の確保にも力を入れて、経営基盤の強化を図っていきたいと思っています。

また、毎年大量に廃棄されている穀殻を利用して、土壤改良資材として製品化できないか、試作に取り組んでいます。今後も新たな可能性を積極的に探っていきたいと思っています。



「姫様の名水」発見!

渡瀬から雁股山へ通じる豊築広域林道に山裾から湧き出る清水があり、その名も「姫様の名水」。上毛町の新しい名所になるかもしれませんよ!

